
HADO 大会規約

2022 年 2nd シーズン HADO アイドルウォーズ コスモス CUP/ナデシコ CUP

チーム構成

- 2名以上で構成された女性のチーム
- 各試合に2名選出し、2対2で対戦を行う
- チーム所属の上限人数はなく、リーグ途中でメンバーを追加することも可能
- 正当な理由と認められる場合、リーグ途中でチーム名、プレーヤー名を変更することも可能

ルール

予選のルール

- 各リーグの参加チーム10チームを予選Aブロック / Bブロックの2ブロックに分け、各ブロック5チームの総当たり戦を実施
- 1試合は4ゲーム実施する
- 各ゲーム終了時点で同点の場合、10秒後にオーバータイムマッチが開始される。オーバータイムマッチ中に1ポイント先取したチームの勝利とする
- 順位決定は全試合終了時に獲得ゲーム数上位3チームが決勝トーナメント進出となる
- 獲得ゲーム数が並んだ場合は、獲得ポイントが多いチームを上位とする
- 獲得ゲーム数 / 獲得ポイントが並んだ場合は並んだチームの予選における、直接対決にて獲得ゲーム数が多いチームが上位、獲得ゲーム数が同じ場合は総得点上位を上位とする
- ゲーム毎でのメンバー変更は原則不可、試合毎でのメンバー変更は可能

決勝トーナメントのルール

- 各ブロック上位3チーム、合計6チームによる決勝トーナメントを実施する
- 各ブロック1位をシードチームとし、準決勝からの参加とする
- 1試合は3ゲーム実施する
- 3ゲーム終了時に総獲得得点が多いチームが勝ち抜けとなる
- 3ゲーム終了時に総獲得得点と同点の場合は獲得ゲーム数上位のチームが勝ち抜けとなる
- ゲーム毎でのメンバー変更は原則不可、試合毎でのメンバー変更は可能

頂上決戦のルール

- コスモス CUP、ナデシコ CUP の決勝トーナメントで優勝した 2 チームで頂上決戦を行う
- 1 試合は 4 ゲーム実施する
- 4 ゲーム終了時に総獲得得点が多いチームが勝利となる
- 4 ゲーム終了時に総獲得得点と同じ場合は獲得ゲーム数上位のチームが勝利となる
- 4 ゲーム終了時に総獲得得点、獲得ゲーム数が同じ場合は、5 ゲーム目を実施し、その勝敗で決着をつける
- メンバー変更は原則不可

視聴者応援システムの運用ルール

- 詳細は公式 WEB サイトの「応援ルール」ページに記載する
- リーグ期間中、運営は応援システムの運用ルールを改訂できるものとする。改訂時期は事前に告知を行う

怪我等によるメンバー変更・不戦勝/不戦敗

- 怪我等により試合を行うのが困難と運営が判断した場合、1 試合につき 1 度までゲームのインターバル中に控えのメンバーと交代することができる。その場合、Wow Live 上のプレイヤー名は交代前のメンバーのアカウントを引き継ぐ。決勝トーナメントの試合中、怪我等により運営の判断で試合を中断した場合、中断時点の点数を両チームの獲得得点に加えた上で再試合を行う
- 交代できる控えのメンバーがいない場合、不戦敗とし、その時点で勝敗を決定する。予選リーグでこの状況が発生した場合、不戦敗となったチームは以降の獲得ゲーム数を 0 とする。一方、相手チームは残りのゲームの数だけ獲得ゲーム数を得ることができ、獲得ポイントは 0 とする
- チームの都合で試合への参加が難しくなった場合、試合日程の再調整を行う。再調整が難しい場合、試合に参加できないチームを不戦敗とし、対象チームの試合の勝ちゲーム数を 0 とする。もう一方のチームの勝ちゲーム数を 4 とし、獲得ポイントは 0 とする

試合の中断・再試合

- 下記の事象が起きた場合、運営の判断により中断及び再試合を実施することができる。運営のみが中断及び再試合を判断でき、いかなる理由があってもプレイヤーによる試合の中断は認めない。プレイヤーは下記の事象が起きた場合、試合終了後に

運営に申告を行うことができ、事象の確認ができた場合のみ、運営の判断により再試合が実施される。プレイヤーにより試合が中断されてしまった場合、運営により試合の勝敗やペナルティを判断することができる

事象	対応
機材の充電不足によりプレイに支障が出た場合	中断及び再試合
スキルやパラメーターが正しく設定されていなかった場合	中断及び再試合
ネットワークの中断により競技システムが停止した場合	中断及び再試合
アプリケーションが落ちた場合 (デバイスの落下などプレイヤーの責によるものを除く)	中断及び再試合
デバイスが破損した場合 (デバイスの落下などプレイヤーの責によるものを除く)	中断及び再試合
デバイスのセンサー類に異常があり、一定時間正常にプレイができない場合、また正常にプレイができない状態が頻発する場合 (操作方法によるジャイロの狂いなどプレイヤーの責によるものを除く)	場合により中断、試合後機材確認を行い、異常が認められた場合は再試合
怪我や体調不良などがあった場合	中断及び再試合
外部による妨害があった場合	中断及び再試合

不測の事態が発生し、試合の続行が困難な場合	中断及び再試合
-----------------------	---------

ゲーム中のフィールド外への退場

ゲーム中に怪我が発生した場合、プレイヤーはフィールド外に出ることができる。フィールド外に出たプレイヤーはそのゲーム中にフィールドに戻ることは、技を発動させることはできない

ペナルティ

- プレイヤーが本大会規約に違反したと審判及び運営事務局が認めた場合、違反した選手にペナルティを与える
- 与えるペナルティは軽いものから順に警告、大会の失格、一定期間の大会出場禁止、無期限の大会出場禁止があり、悪質さ、影響の大きさなどを考慮し、審判及び運営事務局が決定する
- 同一の人物が繰り返し大会規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられる
- 運営事務局は与えたペナルティを、大会公式ウェブサイト上などで公表できるものとする
- ペナルティによって大会失格処分が下された場合、賞金獲得資格は剥奪される

反則行為とペナルティ

下記の項目を反則行為とし、それに対し審判及び運営事務局は記載の通りにペナルティを与えることができる

反則行為	対応・ペナルティ
プレイヤーがカメラのレンズを塞ぐなどの意図的に AR マーカーの認識を外す行為	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある
故意にマーカーを引っ張ったり、揺らしたりする行為	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある

数秒間に渡るラインオーバー、明らかに意図的なコート外へ出る動きなど悪質なラインオーバー	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある
他チームへの物理接触	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある
他チームへの誹謗中傷、暴言	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある
壁や床を殴る・蹴るなどの施設・設備への暴行、 デバイスを投げる・叩きつけるなどの機材への暴行	1 回目は警告、 2 回目はそのチームを失格とする。 ※ただし悪質な場合は審判の判断により即失格とすることもある
上記の暴行やその他の行為による 意図的な施設・設備・機材の破損	即失格、 程度により大会出場停止処分など
その他、審判及び運営事務局が大会に不適切な行為を行ったと判断した場合	審判及び運営事務局の判断により 警告、失格、大会出場停止処分など

反則行為による大会の失格

上記反則行為により大会の失格と判断された場合はその日に行った試合での勝利ゲーム数を0とする。

その際対戦相手には中断し実施しなかったゲームの数だけ獲得ゲーム数を与える。

大会出場停止処分について

上記反則行為において著しく悪質な場合、その悪質さ、影響の大きさなどを考慮した上、審判及び運営事務局はチームまたはプレイヤーに対して、一定期間もしくは無期限の大会出場停止処分を下すことができる。

施設・設備・機材の破損に対する対応

大会会場の施設・設備・機材等を破壊または破損した場合、運営事務局はその修繕・購入費用を全額請求することができる。

その他の禁止事項

- 八百長や買収行為、またはそれに準ずる行為
- 賭博への関与を疑われる行為
- 公序良俗に反する行為
- 他の参加者や観覧者、運営スタッフに迷惑をかける行為
- その他、運営事務局の指示に従わず、運営を妨害する行為

使用するユニフォーム、HADO ゴーグルなどについて

ユニフォーム

着用するユニフォームに関しては特に規定は設けないものとする。

ただし他の選手やチーム、協賛企業、運営等への誹謗中傷を示唆する意匠が入ったもの、著作権を侵害するもの、その他運営事務局が不適切であると判断したものは認められない。

HADO ゴーグル、アームバンド

HADO ゴーグル、アームバンドは HADO 運営事務局から譲渡されたもの、購入したもの以外の使用は認められない。

ヘアゴムなどによるデバイス類の固定補助は認める。

HADO ゴーグルの改造についてはペイントなどの色の変更は認める。

ただし前面の端末排熱用の穴が塞がるような状態、装飾部品などの取り付けは認めない。

レンズなどの構成部品の交換、ゴーグルの切削・穿孔などの形状の変化を伴う変更を行ったものは使用を認めない。

部品交換の例外としてゴーグル接地面のクッションゴムの交換、ネックストラップの変更は認める。ただし使用中すぐに破損するような素材や極端に形状の異なるものなどその役割を果たさないものは認めない。

一部の大会において事前に指示があった場合は大会運営が用意したものを使用しなければならない。

また著作権を侵害するもの、公序良俗に反するもの、その他大会運営が不適切であると判断した場合、大会運営は改善を要求し参加者はそれに従わなければならない。

大会中止等の取り決め

運営事務局の“不可抗力による大会の中止”及び“責による大会の中止”に対する措置は次の通り

運営事務局の不可抗力による大会の中止

【理由】

1. 荒天(警報発令を伴う豪雨、積雪、雷、雷)の場合
2. 荒天が予測される場合
3. 交通障害、大規模災害、疫病、感染症、騒じょう、紛争、戦争、原子力災害、広域停電、その他それに類する影響がある場合
4. その他、これに類する事態が発生した場合
5. 競技もしくは応援システムが停止し、復旧が難しいと判断された場合

【対応・措置】

再度日程調整を行い別日で試合を行う

本規約の改定等

運営事務局は、本規約を随時変更することができるものとし、変更後の規約については、電子メール、書面その他運営事務局が適切と判断する方法により通知し、通知した時点からその効力を生じるものとする。